

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	夢を叶える就労トレーニング教室八王子		
○保護者評価実施期間	2023年1月1日		～ 2024年12月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	34名	(回答者数) 25名
○従業者評価実施期間	2023年1月1日		～ 2024年12月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12名	(回答者数) 12名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年1月31日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・生活空間は清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。 ・子どもたちの活動に合わせた空間となっている。	・整理整頓を心がけ、安心安全に過ごせる空間づくりを行っております。 ・それぞれの部屋に色分けを行い、構造化を行っており、活動ごとに部屋をわけ、集中できる環境づくりに努めております。	色分けだけではなく、活動を視覚的に理解できるよう、図や写真を使って活動内容を示していく等の工夫を進めていきます。
2	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられている。	児童ごとの共有ボードを活用し、スタッフ全員が意識をもって支援ができるよう努めております。	研修受講を積極的に行い知識をさらに身につけ、受講だけにとどまらず、職員間で話し合いを強化することで、支援の専門性をさらに向上させていきます。
3	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されている	さまざまな経験、体験ができるよう、活動内容を設定しております。また季節を感じられるような工夫も行っております。	児童や保護者様からご要望を聞き取り、自立に向けた活動内容を検討し、日々の療育へつなげてまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会	地域の公園や図書室、オープンテラス等に向き、地域のこどもと接する機会はあるものの、大々的には行えていない状況にあります。	学童クラブとの連携や地域の児童館の活用など積極的に行えるよう、職員間で検討を進めていきます。
2	保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援、またきょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされている	年に3回以上のほごしゃプラス(保護者会)の開催をしているものの、講演会や研修等が中心となり保護者様間の交流の機会には時間をとることができていない現状があります。	夢プロジェクト等、教室でのイベントの開催において、談話室を設けるなど、保護者の方、きょうだい同士で交流できる場所の確保を検討していきます。
3	家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会が設けられている	年に3回以上のほごしゃプラスで研修会や情報提供を行っていますが、ご家庭の事情によりご参加が難しい保護者様が多数いらっしゃる現状があります。	今後もほごしゃプラスにおいて、研修や情報提供を行っていきます。その際には開催日程や研修内容に留意し、より多くの保護者様に参加していただけるよう、努めてまいります。